

(様式 1-3)

福島県(天栄村)再生加速化事業計画 再生加速化事業等個票

平成26年9月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	事業名	農山村地域復興基盤総合整備事業 (農業水利施設等保全再生事業) 天栄地区	事業番号	(5)-28-1
交付団体	天栄村	事業実施主体(直接/間接)	天栄村(直接)	
総交付対象事業費	8,000(千円)	全体事業費	8,000(千円)	
再生加速化に関する目標				
<p>福島第一原子力発電所の事故による災害以前は、非かんがい期にため池を干し上げ、堆積した土砂を除去するなどの利水管理を行っていたが、同災害後は、堆積土に含まれる放射性物質の影響により土砂上げができず、利水管理が困難な状態が続いている他、堆積している汚染土砂の流出が懸念される。</p> <p>農業水利施設としてのため池機能を保全し、また、堆積している汚染土砂の農地へ拡散等を防ぐためには、放射性物質に汚染された土砂等の除去をはじめ、拡散を防止するための対策を講じる必要がある。</p> <p>よって、本事業を推進することにより、農業水利施設としての機能の保全・回復を行いつつ、村内農業の復興を図っていく必要がある。</p>				
事業概要				
<p>上記目標を達成するため、個々のため池の水質・底質の汚染状況等を把握するための基礎調査を行い、さらに汚染濃度が高いため池については、ため池内の底質の汚染濃度分布を把握するための詳細調査を行う。これら調査結果を踏まえ、ため池毎に必要な対策を検討するとともに、村内ため池の総合的な対策推進計画を策定する。さらに、上記検討結果に基づき、汚染濃度が高いため池について汚染拡散防止対策(底質の固化、被覆、除去等)を実施していく。</p> <p>【天栄村復興計画(抜粋)】 農業生産基盤改善計画 原発事故により放射能汚染された農地の土壌を改善するとともに農業生産基盤の強化を行う。</p>				
当面の事業概要				
<p>&lt;平成26年度&gt; ○基礎調査の実施 本年度は村内ため池20箇所を対象に、水質・底質の汚染状況等を把握するための基礎調査を行う。</p> <p>&lt;平成27~29年度&gt; 平成26年度の基礎調査において、汚染濃度が高いため池について詳細調査を実施。それらの調査結果を踏まえ、ため池毎に対策工の検討・設計を行うとともに、町内のため池に係る総合的な対策推進計画を策定し、町民へのリスクコミュニケーションを実施した上で、対策工事を実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 詳細調査</li><li>2. 対策工の検討・設計</li><li>3. 対策推進計画策定</li><li>4. 対策工事</li></ol>				
地域の再生加速化との関係				
<p>村内の農業復興の加速化には、地域営農にとって重要な水源施設であるため池の機能保全が必要であり、このためには放射性物質を含む堆積土砂の除去による利水機能の維持や、堆積土砂の拡散防止が不可欠で</p>				

あることから、再生加速化の目標達成に向け、本事業の導入による対策実施が必要である。
関連する事業の概要
特になし

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	